# 南保育園のメダカの学校だより　５月号　　Ｈ２７．５．１２

喬木南保育園





ビオトープの池で飼うメダカを、富田上の新井福美さんに分けて頂くことになり、みんなで歩いて行って来ました。赤いメダカ、白いメダカ、生まれたばかりのメダカなどたくさん見せて頂くこともできました。保育園のメダカも卵を産んで増えると良いね。



未満のお友達も小さな池が大好きです。



# 南保育園のメダカの学校だより

５月号　Ｈ２７．５．２１

喬木南保育園



ちさちゃんのおばあちゃんの田んぼの近くの水路にドジョウがいる。と教えてもらいみんなで捕まえに行きました。帰ってきた子どもたちの第一声は「スッゲェのがおった」「トノサマガエルもおったに」大興奮でした。



たける君が捕まえたカエルが「卵を産んだよ」と保育園に持ってきてくれました。

次の日、卵の中でオタマジャクシが動き始め、興味津々でのぞきこんでいます。





みんなの池にドジョウとメダカが入りました。

メダカ池の周りも草花などで囲み、もっとたくさんの虫や花で遊べると良いな。と思い先日アサガオの種をまき、少し芽がでてきました。今日はオシロイバナの種をまきましたが、お家からも持ってきて頂けるお花などある方はいつでも結構ですので、持ってきて頂き、楽しいメダカの学校をみんなで作っていきたいと思います。

# 南保育園のメダカの学校だより　5月号　　H２７．５．２６

　昨日、小学校のお田植えを見に行ってきました。「鉛筆みたいに持っとる。」とお兄さんやお姉さんが上手に苗を植える姿を見てきました。

　そして、お昼寝の後、“メダカの学校”のそばに作った、保育園の田んぼにお田植えをしました。「お餅つきをしたい」という願いから餅米と、コシヒカリを植えることにし、植え方を小池豊さんに教えて頂いたり、田んぼの土を分けて頂いたりしました。



小学校のお田植えを未満児の人たちも見に行きました。



学校のお兄さん、お姉さんのお田植え、上手です。



　年長の人たちが小池さんに頂いた土を入れて保育園にもたんぼを作ります。

　うるち米と餅米を植えて、「ご飯を炊いたり、お餅をついたりしたいな」

# 南保育園のメダカの学校だより　５月号　Ｈ２７．５．２７

喬木南保育園

**“みなみほいくえんのメダカの学校”**が、だんだんにできてきています。今日は、草や花を植えるところを広げたり、池を上履きで見にいけれるように、すのこを作ったりいろんな活動が始まっています。随時、楽しい様子を“みなみほいくえんのメダカの学校”便りでお知らせしたいと思います。

お家の方々も、朝やお迎えの時に子どもさんと一緒に見て行ってください。

## 子どものつぶやき・感動・発見

～遠足の途中で～
「僕たちが植えたお花だ！」
先日保護者の方や地域の方にいただいた松葉菊を見つけて大喜びでみんなで見ました。
保育園でも松葉菊が咲き始めたのを見つけて嬉しそうです。



毎日、登園をすると、「カナヘビを出していい？」と、とても楽しみに見ている子どもたちです。

しかし、今朝のカナヘビは、少し元気がありません。休み中に餌が足りなかったことが原因でした。カナヘビは、１日にバッタを５匹程食べるそうなので、６匹いるカナヘビにはなんと、毎日３０匹程のバッタが必要です。そこで、小学校へバッタを捕りに行って来ました。ちょうど休み時間になり小学生も手伝ってくれたくさんのバッタを捕ってきました。たくさんバッタを食べてカナヘビは元気になりました。

# 南保育園のメダカの学校だより　５月号　　Ｈ２７．５．２８

**“みなみほいくえんのメダカの学校”**が、だんだんにできてきています。草や花を植えるところを広げたり、池を上履きで見にいけれるように、すのこを作ったりいろんな活動が始まっています。

お家の方々も、朝やお迎えの時に子どもさんと一緒に見て行ってください。





木を打つのは初めて、手を打たないように真剣な眼差しで打っていました。

素敵な、すのこができあがりました。

# 南保育園のメダカの学校だより

５月号



Ｈ２７．５．２９

毎日、登園をすると、「カナヘビを出していい？」と、とても楽しみに見ている子どもたちです。

しかし、今朝のカナヘビは、少し元気がありません。休み中に餌が足りなかったことが原因でした。カナヘビは、１日にバッタを５匹程食べるそうなので、６匹いるカナヘビにはなんと、毎日３０匹程のバッタが必要です。そこで、小学校へバッタを捕りに行って来ました。ちょうど休み時間になり小学生も手伝ってくれたくさんのバッタを捕ってきました。たくさんバッタを食べてカナヘビは元気になりました。

未満のお友達もメダカが大好き
外へ出ると、砂場に行く前に必ず“
メダカの学校”をのぞいていきます。





「これなっていう名前かなぁ」
ちびっこ博士が図鑑を並べて研究中です。



「ねぇねぇ。お母さんメダカがいるんだよ。見てみて」子どもたちは送迎時にお母さん達に“メダカの学校”を見てもらいたくて呼んできています。